



Control Patches

© Kodak, 200



Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

/ Scale

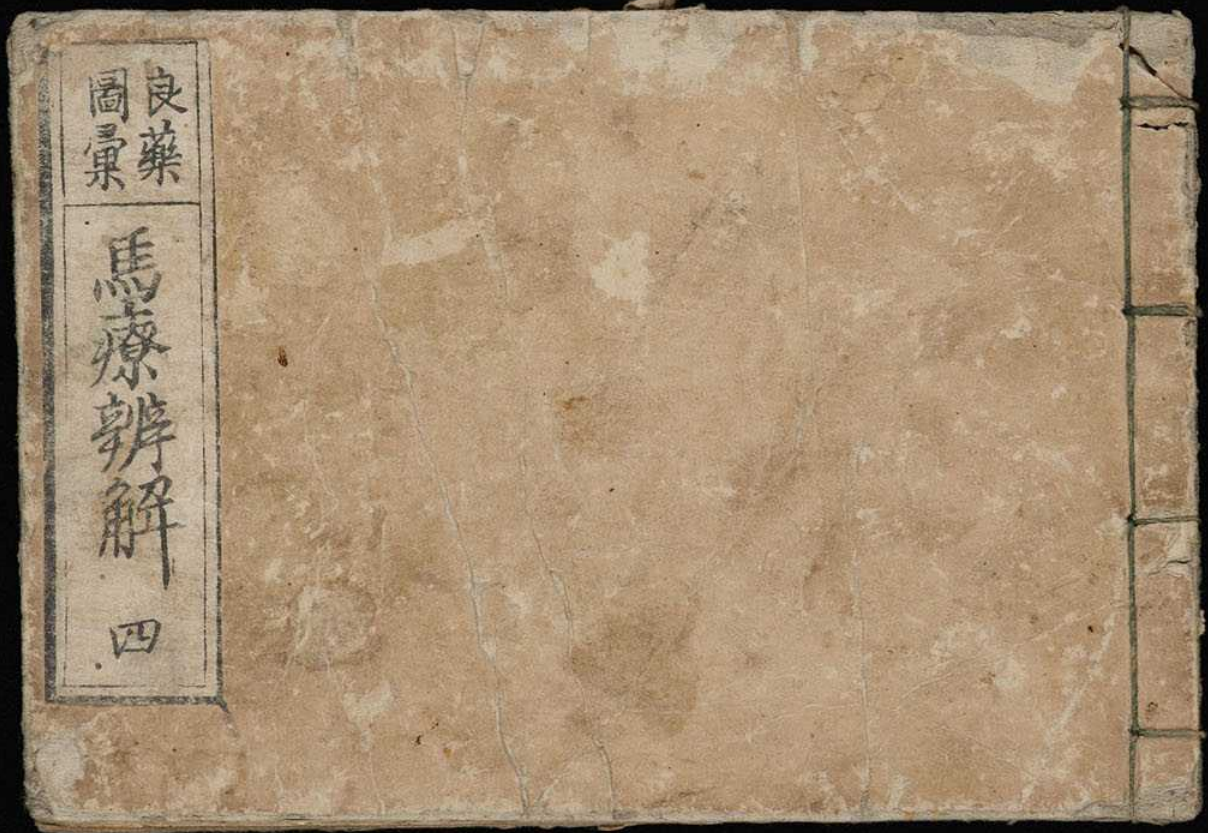
G

Y

M

© Kodak, 200

4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17



良藥  
圖彙

馬療辨解

四



あま  
形  
世  
分

馬療辨解卷之四

脈論之辨

五觀動ノ脈

一入脈 一外脈 一沉草

一骨動 一鶴遊 是也

入脈十六 一動ニハリ 二動ニハレ也。

在虫寸白之脈也 二動ニハリ 二動ニハレ

入ハ大病也 二動ニハリ 二動ニハレ

治レガタシ

外脈ト云ハ 二動ニハリ 一動ニハレ也。

是ハ瘡腫物ノ脈ナリ 二動ニハ

リ 二動ニハレ 大病也 二動ニハリ 三

動ニハレ 治レガタシ

沉草ト云ハ 水ノ底ニ草ノ葉有テ

後集



動カゴトレハルモ入モ風ニラガカゴトシ  
筋ノ病麻也指ニカタクヲホハ動数  
前ノゴトクナルハ大病治レカタクト  
シルレシ

骨動ノ脈ト云折骨ヲ云  
是ハ内羅ノ脈ナリ動数善  
惡前ニヲナシ

鶴遊ノ脈ト云入脈ニ外脈ニ  
ナリ或ハ沉草或ハ骨動或外  
脈ニ入ハリ定ニラガラ云

是ハ乱病ノ脈ナリ此脈アラハ  
馬治スル事アルジサリナカラ  
骨動ノ脈セハレク入脈ニク衆  
ラバ治スヘシ急柔ヲ以テ療治

スベレ多ハ内羅ノセミリタルトヲ  
モフベレ諸馬醫口傳トスル事也  
其門ニ入テ尋サクルシ

血脉八道門

- 一浮脈 一沈脈 一石連脈
  - 一竹筍脈 一麻役脈 一代脈
  - 一花脈 一滌脈 是也
- 浮脈ハ熱也押テ見レ指ノ下  
ツヨク脈筋フトク大ナルレ  
沈脈ハ寒也押テ見レ指ノ下ヨ  
ク脈筋アルカナキカトアマレミル  
ヨク者ガレレガタシ

石連ノ脈ト云瘡ノ脈ナリ指テ  
タツヌレハチニト筋クダナテ脈



筋ツヨレ。小石ヲ糸ニテツラヌキタ  
ルガゴトレ  
竹筋ノ脉ハ牙關ノ脉ナリ。指ニテ  
抑ハ竹ヲワリテ血筋ノ中ニテラ  
ベタルガゴトレ。此脉アラハル病馬  
治レカタレ

是ハイカモ大切ニ療治スヘシ

麻役ノ脉ハ死脉ナリ。指ニテ抑  
見ヘスウケテウカハ有ルナリ。麻  
糸ヲ乱レリタルゴトクトリノミ  
ナキナリ

代脉ハ急病ノ脉ナリ。浮沈半分  
宛交テ執ナリ。指ニテ抑ハタテ  
チナレ。大切ナル脉ナリ

花脉ハ髓寒ノ脉ナリ。指ニテ抑  
ハ細クツヨレ皮肉熱レテ寒ヲオ  
カストレルヘシ

滑脉ハ指ニテ抑ハ弱レ浮テウカ  
又浮數ナリ。脉筋ナメラカナル石  
サハルガゴトレ。口傳有リ其門ニ  
テ尋サクルヘシ

七ケ寒熱

- 一 眼 一 耳 一 鼻
- 一 舌 一 唇 一 毛
- 一 鬮 是也

寒ト云ハ目ノ色青ク耳ノ糸鼻  
レハ三舌ヌレ唇レハ三ホ三毛年  
鬮アカリスホムナリ。惣身馬キ



ヨロトスクミテ見元也

熱ト云。眼アカク又ハ白ク。同赤筋ハリ。耳タト鼻フキヒス。舌カキ唇フクレ。毛身ニ付間カルナリ。惣躰馬ヘタツキユルト。トリシテキヤウ也

五觀動之脉論

夫五觀動之脉ノ中外ノ二脉。眼心。右陽脉ナレ。寒ノ虫ニ入脉ト云リ。隄陽ハ平馬ノ脉ノ時ナルト

安國ハ外入ノ二脉陽ニレテカ子タリト。諸虚ニレテモイタム熱ナリト云リ。仲國云。虫才白各虚也。風息筋骨ノ病ハ各

冷虚ノ根本ナリ。故外入ノ二脉ヲ陽ニスト云リ。安ホスルニ觀トウノ脉ハ病ニ出ントスルヲ知リ。長短ノ甲乙ヲサツレ。其病性ウラフナズキタメ也。生病十二病共ニ痛ハ。温熱ヲ根本トスル也。シカラス陽躰ナルヤ

沈草ノ脉ハ諸臟ノ虚ノ時此脉イツル筋病寒ノ病也。虚脉也。本脉出テ後此脉出ル。沈草ノ脉ニカハラズトモ本脉ニヨツノ是ヲ治ス

腎動ノ脉ハ内羅ノ脉ナリ。肺病ニレテ生馬ハ前ヨリ薄ニ動多。老馬ハ前後中ヲレタラス肺各



風ニ至トル風息ノ病ハ肺病ナレ  
ハ骨動ヲ出スト云事ナレ風息  
ノ病出ントスル時ハ息ソノ口早ク  
衣備身イツクニテ毛腫大風陽  
風ノ時ハ馬フル也後太息出テ此  
脈出ツ

骨動ノ脈ハ古來ヨリ余病ノ  
相馬形ナクシテ此ノコト骨動  
ニシテ内羅ノ脈ニサタム

沈入ノ脈ハ三季子寒ノ脈也畢  
竟冷ニシテ虚脈ナリ

眼心カ白沉入ハ寒暑共寸白  
脈ナリ右人モ下風ニ是ヲ論ス  
偏身虚冷ニカルトイ氏寸白

ニサタメテ他事ナレ 仲国カ

邦ニ諸藏虚寒冷ノ虫ヲ  
ナシキニアラス一脈ヲ見テニ

十二脈ヲ散セヨト云是ラ又國  
ニライテ無學ノ語一定メカレ

モノ也フスヲ見テ諸脈之  
リ一脈ヲ見テ馬ノ狀相カク

ヲ散スルト大學ニ馳ス是日  
本ニイテ散シカタレ故ニ沈

ハヲ見テ寒暑者ヲアラソヒ  
虫寸白ヲ論ス尺ヒロク論シ

テ大智ニ同ス日々夜々ツタ  
ミテ六六諸病諸脈ニアヤル

ナルヘシ



泥縛ノ脉ハ腎ノ虚也。本ハ出  
ノ序也。諸藏衰ハタル馬常ニ  
此脉出ル。是本脉ヲララス。肺大腸  
マヒテ息ノ自由ナキニヨツテ此脉  
出畢。竟寸白ニシテ下焦ノ虚  
ナリ。

仲國ノ右之評非也。生馬ニ出ハ  
下胸ノ虚也。本虫出ル馬ガカ  
ヲ云レ。老馬ニ此脉出レハ寸白ニ  
テ諸臓ノ虚也。老馬ナリトモ  
大病ニテス。病在カロレト  
大縛ノ脉ハ本虫ニシテ寒ノ虫ナリ。  
常ニ寸白下焦へ下リ。又ハ閭ハ  
ガリナヤム時。皮脉出ルハ寒ノ虫

ニアラス。本虫ニアラス。眼心寸白落  
シテ再發ノ時出ルヒ寸白中焦  
脾胃ノ間本所也。下ル時ハヤミ  
強シ。上ル時ハ平愈也。

寔驥第九ニ曰。寸白亦病ハ上  
ルハケン下ルハ満ト有り。寸白上  
ツテ平尤ヲナストイハレ。脾胃  
邪熱シ。腎膀胱ノイマ。浮エラ  
ガルトモハ又下ル。是ヲ再發トテ  
此時大縛必ス出シ。衆ルニ本虫  
寒ノ虫ニ此脉出ル時ハ。沓草ニシ  
ハ畢。竟寸白本脉ナリ。

霍遊ノ脉ハ忠相也。血亂ノ物ニ  
乱病出ル脉ナリ。亦死脉ニ定古



入イカケル故ニカクムタル事ニヤ  
安国云霍遊ノ脉ハ四季ナトモ  
大悪脉ナリ。諸脉諸腑乱レ心  
血乱ル故ニ此相出ツ。大既ノ瘵  
治ニテ治スル事アルミシカナラ  
ス死病ト得心シテハナシ切テ療  
治スレシ  
入連ノ脉ハ沉ノ類脉ニシテ寒ノ  
虫也。本腎膀胱ノ虚熱ニシテ本  
脈出ツル。大方沉入ノ脉ニ寒ノ暑有ニス  
コシノ差別有マデ也  
伏動ノ脉ハ寒ノ暑定ラズ。長病ノ  
脉ナリ腎虚蒲ニシテ右取月ノ  
火キエテノ脉出ル。是モ虚ヲヨヒ

取テ本虫キタル。是脉出ルハ再發  
病馬取脉體ヲ見ルニ百度ニ度  
モ再發トシテ簡レテタガウ事ナ  
シ。常ニ得心有ベシ  
乱縛ノ脉ハ心乱ル病ニシテ血病ノ  
藩也。心腎乱テ此脉出故ニ治スル  
事ナレ。諸臟諸腑勞シ此脉出ル  
ナリ。又驛馬腹胎ノ時此脉出ルハ必  
カカ子ヲ産六月ヨリ内ナレハ必子  
ヲ損ス。心定難産ナリ  
此病ニ三湯ヲ與ヘヌシ相違  
ナク産也  
老縛ノ脉ハ生馬ニナレ。老馬ニ出ル脉  
ナリ。諸病キムツテ此脉出ル。驛

東葉如



針灸之論ニ活鍼ハ老薄ノ脉出入  
是ヲ行ヒヨト云云

案スルニ老馬ノ事ニアラズ病ノ  
老ナリ得心シテ療治スシ老  
極ノ馬トシハ單竟治スル事有  
凡自然ト老極ノ死多カレシ

夫骨ノ脉ハ内羅ノ虚滿シテ  
虚熱サシ出ル時ノ脉ナリ肺大  
腸虚冷シテ本ノ虫大腸ニ入テ十  
ヤミス只肺病重ク是ヲナスニヨ

ノテ病ノ骨ト是ヲ書タリ故ニ  
皮肉骨髓ト論ジテ此脈ヲ風  
浮沈ノ脉ハ是臟腑通ゼズレテ

此脉出ル故ニ左右モ又不同也畢

竟寒暑相セサル脉ナリ極熱

霍乱ノ時此脉出ル事即也惡

脉ニアラス浮沈相ミレハニ品々ア

レシ臟ト腑臟ト腑腑ト腑各

寒暑多カウナルヲハソレクニ論ス

脉モ浮沈ノミレハリヤウニ論多シ

能々自見アルヘシ

石連ノ脉ハ瘡ノ脈ナリ邪血ヲ

ツカサトル也四足ノ瘡背肩ニ出

瘡ニカカリ出ルナリ偏心ノ瘡ニ出

事ナシ打身ノ惡血トコヲツテ

瘡トナルヘシ其トキモ此脉出也

諸病偏身寒暑吉否ヲ最ニ



ルニ前肢ハカリニテ吉凶ヲ見ルコ  
トアラハ偏身ノ血筋ト定ムヘキ  
無學ニシテハアマウカルヘシ能ク  
考テ療治スヘシ  
麻役ノ脉ハ充脉ナリ風病息病中  
風分リニ見ユ其外諸病ニハ此脉  
出ス畢 竟長病極命ニ此ノ脉  
出ルナリ

息脉違息ハ大病ニアラス食ノ違  
道生馬ノ動勞寒中ニ陽息出  
食ヲ消ヒス大腸胃ノ府ニアタツ  
テ食熟シ此脉出ル食消スル時  
ニ則息安シ又極熱ニ陰息在  
是ハ食大温氣ニテラサレ腹中

陰滿シ虚息冷息出牛リ陽  
息ハ腑熱シ食ヲウトム炎天  
ノ冷息ハ霍乱ノ脉ニ論ス虫  
此脉出ルハ長病ニシテ治スル  
事ヲソシ

沉微ノ脉ハ血虚ニシテ心冷也  
病滿スルハ虚勞ニ心乱聞ヘ向  
陽目ヲカナシム

仲國ハ萬病トモニ虚滿ナリト  
云リ腎肺ノ虚滿ナラハ内羅  
乱テ滿タルヘシ此脉出テ内羅  
出ル事ナシ

細大ノ脉ハ打身ノ脉ナリ平息  
大息出ラ打身ノ脉ト云卷



馬骨ヲ打タラハ此脉出ヘレシヲ  
病故ナリ心ハ血道ナル依テ是ヲ  
ナス血病ハ息細ニシテハヤシ故ニ  
膏ヲ打心ノ血乱テ平息早  
竟打身ノ脉ナリ  
驚息ノ脉ハ五数ノ惡脉ノ中ニモ死  
脉ニシテ大惡脉ナリ此脉出ル時ハ  
ス子ノ毛スクル也諸臟ノ破タル狀  
ナリ打身ノ馬ニ出タラハカラス  
死事二十日ヲ過スヘカラス血道  
死シタル故ニアラハル也考有シ  
德馬二十六生死之脉  
第一德馬ノ浮大駒馬ナリ沈  
微細ハ驛馬也又越所ヲ左ノ

足ヨリ越ルハ駒也右ノ足ヨリ越  
驛馬ナリ後見ルニ左見カ  
エスハ駒也右見カエスハ驛也  
又玄胎馬息大キニ觀動ノ脉  
浮大ナルハ惡シ

其二德馬脉沉細ニシテ微ナル  
ハ吉息細ニシテアラキハ心ノ血  
膏先ノホルト知シ逆息其多  
息大ナルハ子フトルナリ子瘦  
ハ吉フトルハ惡シ産後沉細微  
ハヨシ浮大息ナルハ惡シ胎馬諸  
病凡ニ脉體急ナルハ惡シ靜ナ  
ルハ吉シ

其三逆子産時觀動脉平



ニシテ息脉微細ナルハ生浮大ナルハ死ス

其四 德馬ノ身ヲ打アラス時

觀動ノ脉入脉ニシテ骨動打

息大キニシテトヲキハ生也沈

草ニウキ息脉細ナルハ死ス

其五 德馬子ヲ産テカイノ出

タル時腸大キニシテ息アフラク

頭ヲサケテ鬼ヨリ水出テ觀

動ノ脉早ク大ニウキ前上冬

ニウクニ死ス觀動ノ脉常ニシテ

息シツカナルハ生也

其六 エナノ下ラサル馬觀動脉

息常ニシテ熱ナルハ生同脉早

クウコキ骨動ノ脉レキリニ打

息脉細ニシテフルルハ死ス

其七 疲馬ノ子ヲ産カスル事

息脉平ナルハ生ル息脉アラク

大ナルハ死ス

其八 胎馬病病觀動ノ脉

沈ナルハ生ル浮大ニシテ急ナ

ルハ惡シ

其九 胎馬腫物ノ時觀動ノ

脉息浮大ニシテ大ナルハ惡沈

ナルハ吉シ

其十 子ヲ産テ後カイノ腫

タルハカイノ出タルト同前也

其十一 子ヲ産後腸ヲイタミ



煩棘卓ヲウトニウチフシ大  
切ナルトキ觀動ノ脉トモク息  
脉アフラク大キニトヲク熱ナルハ生ル  
觀動ノ脉息脉凡ニ細沉ニシテ  
スハ十流シ折々フルルハ死ス  
其六十二 子ヲ産テ後薄血マシリ  
テキシルトミラサル事モ子ヲ産テ  
後腸イムム馬ノ脉同前也

其六十三 子ヲ産テ後内羅ノ大切  
ナル時觀動ノ脉アフラク大ナルハ  
大切也

其六十四 胎馬アフラク或ハ越嚙ヲ  
アフラクシスハ友馬ニフマシ子乳ツ  
ラフハナシ驛別時ニタエ入打フ

レ四足ハタラク事モナク大切ナ  
ル時觀動ノ脉息脉凡ニ大ニ生  
生ル同沉細ニシテカスカニ平ナ  
死ス面ノ五ノ冷滲出ル子死  
タリト知シ

其六十五 胎馬下結レ熱レ子ヲイタ  
ニ大切ナル時脉躰大ニシテ上實  
ニ見レ熱トスハ吉シヲラノ五ノ冷  
テ脉體沉ニシテ滲出ハ内ノ子  
死テ大切ナルト知シ

其十六 子ヲ産テ後下結レ煩  
モ同前也

其六十七 子ヲ産時レキリニ子  
ル馬汗カクハ死ス



其十八 胎馬吐血ノ事。觀動ノ脈  
息脈凡ニ大冷ニシテ乱ナルハ生レ  
況細ニシテ微ナルハ死ス

其十九 胎馬鞭ウトニ熱ナル治  
スル事 早シ寒ナルハ治スル事  
カソシ

其二十 子ヲ産カ子テ大切ナレ  
逆子ヲ産タルト同前也

其二十一 産タル子熱ナルハ生腹  
フクニ蚤ヲモテラス傍由ハ死ス

其二十二 腹中ニテ子ノ死スル時  
偏身冷テ熱ナルハ生レ冷ナルハ死ス

其二十三 胎馬虫臆病時帯ユ  
イトトカカリクカクハ治スル事カソシ

ヒキクカクハ治スル事早シ

其二十四 德馬難産ノ根元事

生ハ夫胎内ヨリ出テ現ス是根

元ナリ難産ト云ハ毒食子ニ

アタツテ偏身ナハ其品々ニヨツ

テ是ヲナス或分カ子ト云モ

毒食子ニアタツテ乳ツラニハ

ナレザカサニ子ヲ産又子ヲウ

ル時ウニカ子偏身ナハ四足立

カ子子ヲクロサキニサレ出テツ

クニ死ル事シケレ又漸ソク

療治ヨツテ生ルモアリ是等ハ

九月十月或ハ十一月ニマクヲナレ

動勞ノ意趣ナリ



其二十五 德馬ノ吐血ノ根元是モ  
右邪<sup>チ</sup>病也心ノ血ミタルト云ハ辛  
食ヲナレ味ヒ其子ニイタニ乳  
ツラヲハナレ時ナラス子カハリヲ  
ナサントスル時心ノ血ノ道<sup>ミ</sup>乱レテ  
吐血ヲナス畢竟火<sup>カ</sup>尅<sup>キ</sup>金ノ根  
元也

其二十六 德馬噎<sup>イ</sup>病ノ意趣ハ  
德馬ニカキフズ肺ノ風道薄ク  
大腸虚滿ニシテ腎水カキタ  
ルニアリ德馬ニ飲食<sup>イ</sup>良トシク度  
肉<sup>ニ</sup>ヤセタルニシモキヤクシラアテル  
ニヨツテ是ヲナス也

○駒心<sup>カ</sup>肝<sup>カ</sup>腎<sup>カ</sup>ハ左ニフス肺<sup>カ</sup>脾<sup>カ</sup>命<sup>カ</sup>

門ハ右ニ屬ス左腎ハ水ナリ右  
腎ハ火ツカサトル也

○驛ハ心<sup>カ</sup>肝<sup>カ</sup>腎<sup>カ</sup>ハ右ナリ肺<sup>カ</sup>脾<sup>カ</sup>命<sup>カ</sup>  
門ハ左ナリ又腎ノ兩藏モ右  
腎水ナリ左火ニツカサトリ  
テ腎火ナリニ焦<sup>カ</sup>命<sup>カ</sup>門ノ次  
弟モ又ニカクノコトニ故ニ驛馬  
ノ藥目夜陰陽是ニ准シ

○臟<sup>カ</sup>腑<sup>カ</sup>ハ兩ノ馬ノ事長ク本尺  
ニシテ駒ノ肝ノ臟ニ五兩カロシト  
云リ腎モ又カク知シ脾ハ三兩カ  
ロシ心ハ二兩カロシ腑體ノ行壅  
其ハタハリニヨル故ニ驛ニ諸ノ  
藥ヲ飼トイハレ其性薄タリ



筒数モ是ニ同シキ

○胎馬ノエラフクフシ。或ハコエハラ  
クニ。或ハ友馬ニラシ。子乳ツラ  
ラ離シタルヲミシルハキ馬若ク  
シテタエ入死タル知クニナル時皮腹  
ニテモ折骨ニテモアフラク動ナリ  
藥ニハカウカイカク藥ヲキ類リニ餌  
皮腹ニ水ヲニ時ハカリカクナリ  
其後々々ヤカナル時オカシ  
以上





